



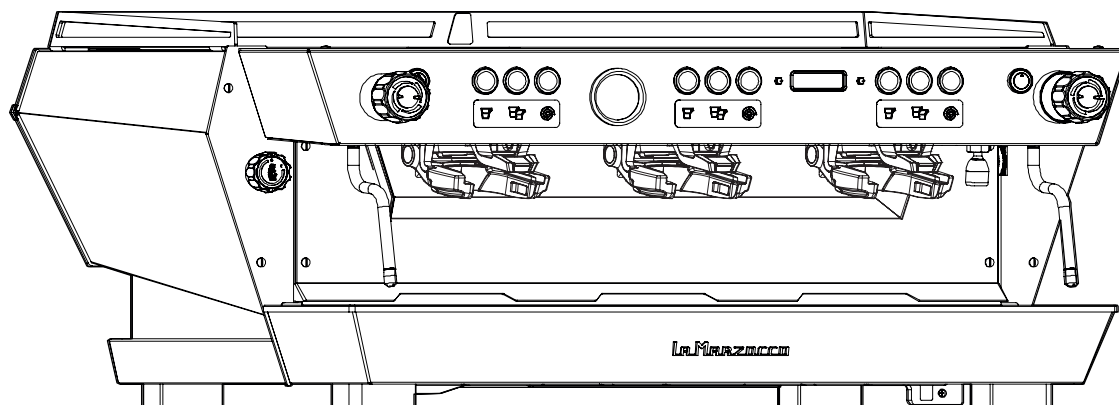
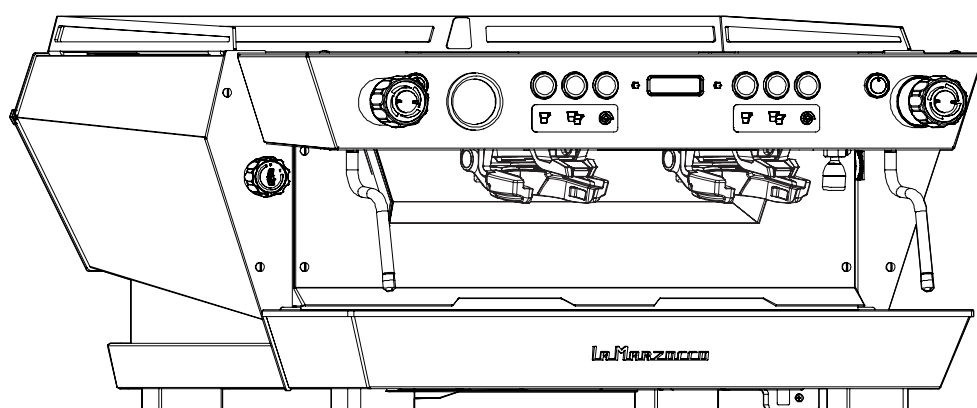
la marzocco

handmade in florence

エスプレッソコーヒーマシン

KB90-2, 3

取扱い説明書



目 次 頁

● 安全上の注意事項	1~2
● 設置	3
● 各部の名称・仕様	4
● 操作方法	5~7
始業時手順	5
エスプレッソコーヒーの抽出のしかた	5
コーヒー抽出量の設定	6
熱湯の取り出し方	7
熱湯抽出量の設定	7
蒸気の取り出し方	7
● プログラム	8~15
● BREWRATIO	16
● 清掃	17
● 製品保証書、無料修理規定	

このたびは LA・MARZOCCO エスプレッソコーヒーマシンをお求めいただき、まことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、十分にご理解いただいたうえで正しく操作してください。

この説明書は、必要な時にいつでもお読みいただけるようわかり易い場所に大切に保管してください。

品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。

表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。



警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は接地施工してあるアース端子又はアース専用コンセントに接続してください。

電源は、延長コード、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行い電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください。

電源コードを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして、発火することがあります。

電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

電源コードは傷つけたり、重いものを乗せたり、加工・束ねて使用しないでください。

電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店又は同等の有資格者によって行わなければなりません。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用コンセントを使用してください。

火花、白煙が発生しコード内部断線の恐れがある場合、使用を続けると、火災の危険性があります。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

マシン内部から水漏れ、蒸気漏れを確認した場合、コンセントをぬいて販売店へ連絡ください。

オートクリーニング中は熱湯に注意して抽出口やノズルに手を近づけないでください。

スチームノズル使用時は顔や手、または他人に向けて噴射しないでください。

火傷を負った場合、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。

熱湯使用時は熱湯が飛び散る場合があります。火傷に注意してご使用ください。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら直ちに運転を中止し販売店へ連絡のうえ指示に従ってください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。

廃棄する場合は専門業者か、お買い上げ店に依頼してください。

病院内や医療用電気機器のある場所で使用しないでください。

本製品の誤作動により重大な影響を及ぼす恐れのある電子機器の近くで使用しないでください。

安全上の注意事項

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

注 意

この機械は、本来の目的以外に使用しないでください。
振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。
設置面は水平を保ち、傾斜がないように設置してください。
本機器は、取扱い説明を受け、内容を理解した要員が監視できる場所に設置してください。
操作も含めて、訓練を受けた要員が監視できる環境下で使用してください。
電源は設置場所から1.5m以内で電源コードに余裕が出る場所に準備してください。
本機器は上水道に直結して使用されるため、接続にあたっては国内の給排水設備基準および規制を遵守してください。
屋外や、これに準ずる場所には設置、使用しないでください。
使用環境温度は5℃～35℃の範囲内としてください。
本機の内部が氷結した状態で使用を続けると、故障や感電の原因となるおそれがあります。
高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。
可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。
電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
機器の周辺は、およそ10cm以上の空間をあけて設置、使用してください。
設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。
メーカー指定の電源電圧でご使用ください。
メーカー指定の水道水压内でご使用ください。
ご使用の浄水器の使用期限を確認し必ず定期的に浄水フィルターを交換してください。
スイッチの操作は必ず指先で行ってください。硬い物で操作すると故障の原因になります。
製品にもたれたり、乗ったりしないでください。
運転中、可動部に手を入れないでください。
他製品の部品や付属品を組み合わせず使わないでください。
運転中、吸気口、排気口、通気口に触らないでください。
清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。
高圧洗浄機等による部品洗浄は行わないでください。
マシンを使用する際は必ずマニュアルに従って定期的にクリーニングを行ってください。
排水ホースに詰まりがないか始業時に点検を行ってください。
フィルターや通気口は必ず定期点検し汚れている時はコンセントを抜きクリーニングしてください。
漏電遮断器は月に1回動作確認してください。
クリーニング時には必ず指定洗浄剤をご使用ください。トラブルの原因になります。
使用する洗浄剤のラベルに記載された危険に関する警告を確認してください。
洗浄剤をドリンクに混入させないように十分注意してください。
営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いて水道の元栓を閉めてください。
営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いてください。
機器設置には新品のホースセットを使用し、使用済みのホースセットを再利用しないでください。
断水の際はメインスイッチを「OFF（切）」にし、水道栓を閉めてください。
断水が発生した場合や長期間（7日間以上）マシンを使用しない状態が続いた場合、残留物が蓄積することがあります。デイリークリーニングを実施後に使用してください。
設置後に機器の移動は絶対に避けてください。給排水からの漏水や他のトラブル発生原因となります。

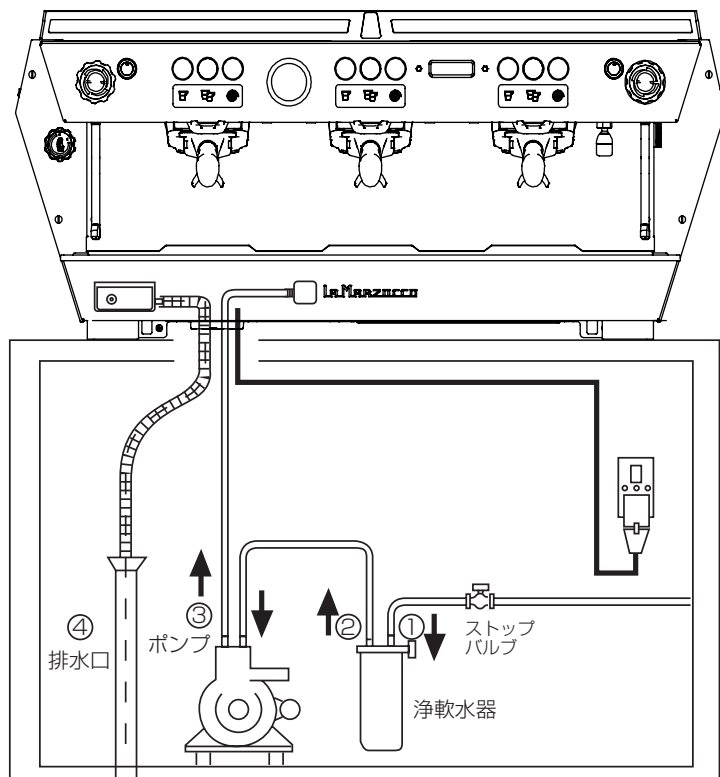
設置

下記のパーツが入っているかチェックしてください。() 内の数字は、3連用のパーツです。

- ・ 1人用フィルターホルダー……………1 (1) ・ タンパー [57mm] ……………1 (1) ・ 排水用ホース [1.5m] ……………1 (1)
- ・ 2人用フィルターホルダー……………2 (3) ・ エスプレッソ洗剤 [560g] ……………1 (1) ・ ホース留め金 ……………1 (1)
- ・ ブラインドフィルター ……………1 (1) ・ 給水用メッシュチューブ ……………1 (1) ・ 洗浄ブラシ ……………1 (1)

■ABR仕様 ※ABR専用 (重さの容量重が0.5g以下)

- ・ 2人用フィルターホルダー……………2 * ・ タンパー [57mm] ……………1 ・ 排水用ホース [1.5m] ……………1
- ・ 17gフィルターバスケット …………… 2 * ・ カリブレーション用おもり ……………1 ・ ホース留め金 ……………1
- ・ ブラインドフィルター ……………1 ・ エスプレッソ洗剤 [560g] ……………1 ・ 洗浄ブラシ ……………1



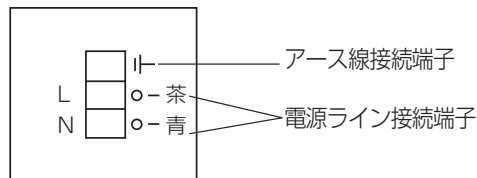
※ポンプ及び浄軟水器の設置スペースをご用意ください。

配管例

- ① 接続の前に、ストップバルブより水を十分に流出し、水道管内の異物を取り除きます。
- ② 浄軟水器OUT側の接続前にも浄軟水器に十分に水を通してカートリッジ内の微粉などを取り除きます。
- ③ 増圧ポンプのIN・OUTを確認してから本体までの配管接続を行ってください。
- ④ 排水ホースは、できるだけ最短距離を選び、トラップが発生しないようにご注意ください。



増圧ポンプの電源端子

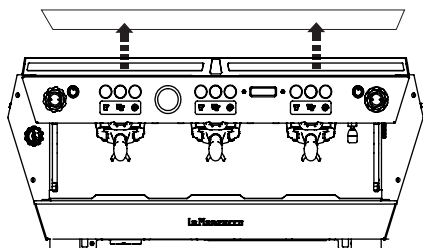


※設置時と浄軟水器の交換時に必ず行ってください。

コーヒーボイラーの空気抜き

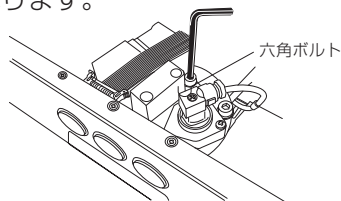
エスプレッソマシンの設置が完了し、ストップバルブを開くと、コーヒーボイラーに水が流入します。流入水がコーヒーボイラー内の空気を圧迫しますので、空気を逃がすために空気抜きが必要になります。

- 1 天板(カバープレート)を外してください。

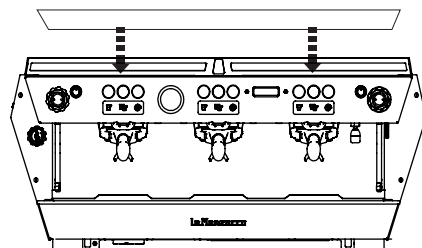


- 2 抽出装置の小さな六角ボルトをゆるめます。

抽出装置から水が2～3滴出てきましたら空気が抜けた事になります。



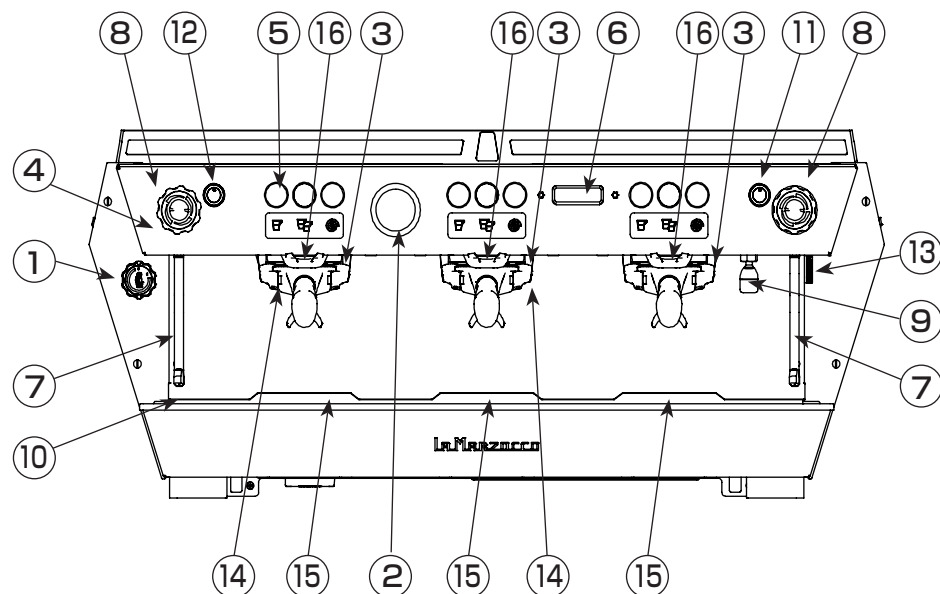
- 3 六角ボルトを再度締め付けて、天板(カバープレート)を取付けてください。



※必ず、上記操作をそれぞれの抽出装置で行ってください。

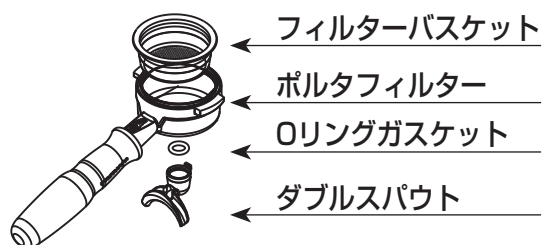
各部の名称・仕様

KB90-3

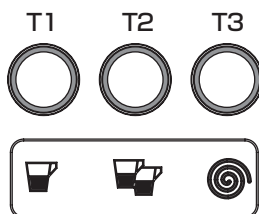


- ① 電源スイッチ
- ② スチーム圧力/抽出圧力計
- ③ エスプレッソ抽出装置
- ④ コントロールパネル
- ⑤ 抽出ボタン
- ⑥ ディスプレイパネル
- ⑦ スチームワンド（ノズル）
- ⑧ スチームノブ
- ⑨ 熱湯ノズル
- ⑩ ドリップトレイ
- ⑪ 熱湯ボタン
- ⑫ カップウォーマーボタン（オプション）
- ⑬ 熱湯希釈バルブ
- ⑭ ストレートイン
- ⑮ ポジションスケール
- ⑯ ブランケットロック

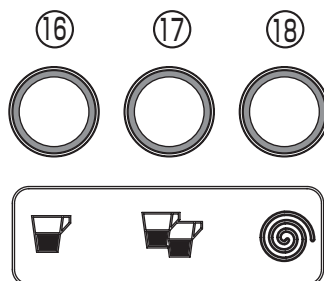
フィルターホルダー



※プログラム時には最左端の抽出装置の抽出ボタンが
T1：戻るボタン（☐）
T2：進むボタン（☐）
T3：決定ボタン（●）
となります。



抽出ボタン



- ⑯ エスプレッソボタン 1杯用
- ⑰ エスプレッソボタン 2杯用
- ⑱ エスプレッソボタン 手動用

仕様

	LA・MARZOCCO エスプレッソコーヒーマシン	
モデル	KB90-2	KB90-3
外形寸法(mm)	幅 807 / 奥行 612 / 高さ 524	幅 1047 / 奥行 612 / 高さ 524
重量(乾燥重量)	77kg / 80kg (AUTO BREW RATIO)	101kg / 105kg (AUTO BREW RATIO)
電源：消費電力	単相200V：50/60Hz 4340W	単相200V：50/60Hz 5830W
ボイラー容量	コーヒー：1.3ℓ、スチーム：7.0ℓ	コーヒー：1.3ℓ、スチーム：11.0ℓ
エスプレッソ抽出能力	400杯/h	600杯/h
熱湯抽出能力	16ℓ/h	19ℓ/h
初動沸き上がり時間	約20分	約35分

注意：コンセントは30Aを用意してください。

品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

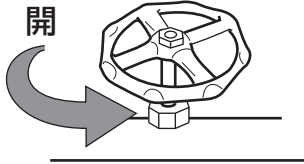
操作方法

始業時手順

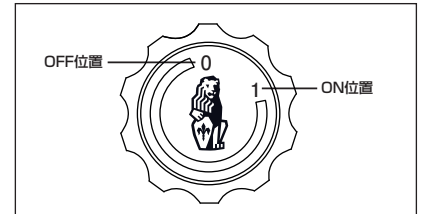
- 1** 水道の元栓を開いてください。 **2** 電源スイッチを1 (ON位置) に回してください。

(ディスプレイパネルの表示がOFF表示の場合は、いずれかのボタンを押してください。)

ボイラータンク内の水量が減っている場合は、自動的に給水が始まります。
適量範囲まで給水されれば、自動的に給水は停止します。
その後、ヒーターに通電されてボイラータンク内の水を沸かし始めます。



- 3** 抽出ボタンと熱湯ボタンのランプが赤く点灯すれば適温となり抽出可能です。
表示が適正圧力まで上がるのに、機種により20分～35分程度かかります。



エスプレッソコーヒーの抽出のしかた

- 1** フィルターホルダーが冷たい時は、抽出したコーヒーがぬるくなりますので、
コーヒー抽出ボタンを押して熱湯だけを出し、フィルターホルダーをあらかじめ温めてください。
(フィルターはフィルターホルダーにセットしておいてください。)

- 2** フィルターホルダーを、抽出装置より外してください。

- 3** フィルターホルダーのフィルター内に、適量のコーヒー粉を入れてください。

- 4** タンパーで平らにしてください。
フィルターのフチについた粉は手の平で拭き落としてください。

- 5** フィルターホルダーをグループヘッドへまっすぐ奥までスライドさせてから上に持ち上げて“カチッ”と音がしてロックが掛かるまでしっかりとセットしてください。
※粉量が多すぎるとロックがかからない場合があります。

- 6** 抽出口の下にカップを置き、抽出ボタンのランプが点灯している事を確認し、好みの抽出ボタンを押してください。

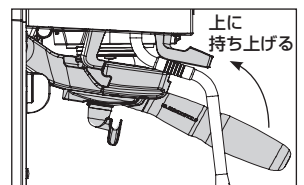
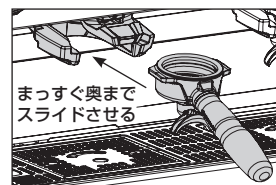
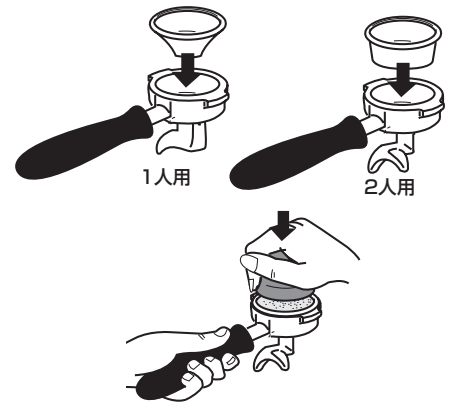
- 7** 設定された量のコーヒーが抽出されると、自動的に抽出が停止します。
(コーヒー抽出量の変更は、P6「コーヒー抽出量の設定」をご参照ください。)

- 8** フィルターホルダーを外す場合は、
ブラケットロックを親指で押さえ
てロックを解除し、ホルダーを下に
スライドさせて引き抜いてください。

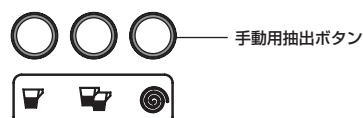
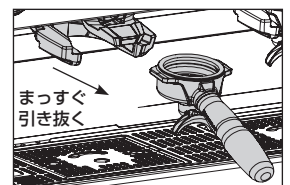
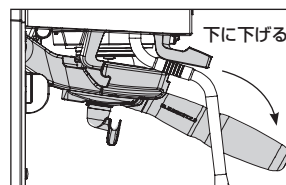
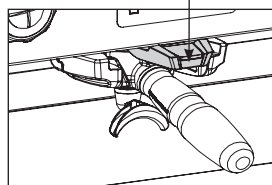
※抽出が完了してからホルダーを外すと
オートフラッシング(自動洗浄)が始ま
ります。各抽出ボタンのLEDが3灯
点滅し、約2秒後にスタートします。

⚠ **注意** オートフラッシングが開始されると
スチームと熱湯が抽出口から出てきます。
やけどに注意してください。

● **手動用抽出ボタンは、手動でエスプレッソコーヒーを
抽出する時に使用してください。**



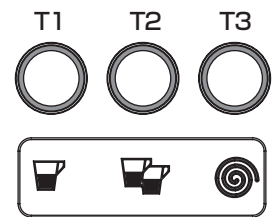
ブラケットロックを押す



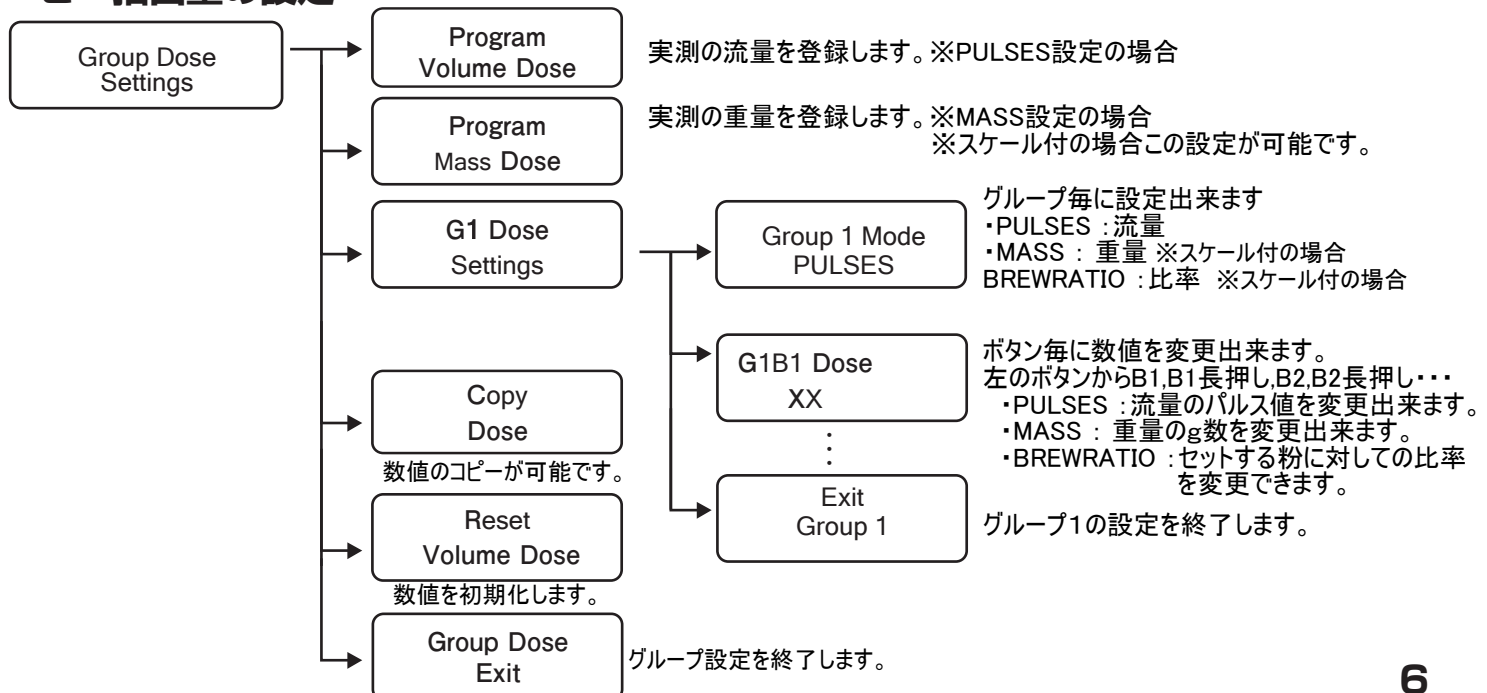
コーヒー抽出量の設定

- 1 コーヒー粉を入れたフィルターホルダーをエスプレッソ抽出グループにセットしてください。
- 2 抽出口の下にコーヒーカップを置いてください。
- 3 抽出ボタンのLEDランプが赤く点灯している状態で、最左端の抽出グループのT3ボタン(☉)を5秒間長押ししてください。
ディスプレイパネルが"Group Dose Settings"表示になっているのを確認してボタンを離します。
- 4 もう一度、最左端の抽出装置のT3ボタン(☉)を押してください。
ディスプレイパネルが"Program Volume Dose"表示になります。
- 5 もう一度、最左端の抽出装置のT3ボタン(☉)を押してください。
ディスプレイパネルが"Press Enter to Exit"表示になります。
- 6 抽出量を設定したい抽出ボタンを押すと抽出ボタンが赤く点滅し、抽出が始まります。
お好みの量まで抽出されたら、再度抽出ボタンを押してください。
抽出が止まり、抽出された量が設定されます。
抽出量が設定されると、抽出ボタンは赤く点灯します。
- 7 他に設定したい抽出ボタンがある場合は、6を繰り返します。
また、設定した抽出ボタンを再度設定する場合も6を繰り返します。
- 8 設定が完了しましたら、最左端の抽出装置のT3ボタン(☉)を押してください。
ディスプレイパネルが"Program Volume Dose"表示になります。
- 9 最左端の抽出装置のT2ボタン(☒)を押してください。
ディスプレイパネルが"Group Dose Exit"表示になります。
- 10 最左端の抽出装置のT3ボタン(☉)を押してください。
ディスプレイパネルが"Group Dose Settings"表示になります。
- 11 最左端の抽出装置のT1ボタン(☒)を押してください。
ディスプレイパネルが"Exit Menu"表示になります。
- 12 最左端の抽出装置のT3ボタン(☉)を押してください。
通常の電源ON状態に戻ります。

※設定時には最左端の抽出装置の抽出ボタンが
T1：戻るボタン (☒)
T2：進むボタン (☒)
T3：決定ボタン (☉)
となります。



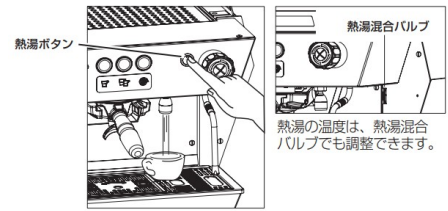
コーヒー抽出量の設定



操作方法

熱湯の取り出し方

- 1 熱湯ノズルの下に容器を置いてください。
- 2 熱湯ボタンを押してください
設定されている量の熱湯が給湯され、自動的に停止します。
⚠ 注意 熱湯の飛び散りに注意してください。

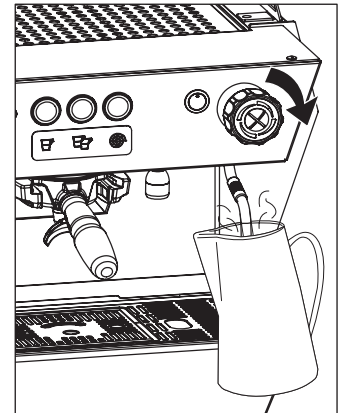


熱湯抽出量の設定

- 1 熱湯ボタンのLEDランプが赤く点灯している状態でT3ボタン(⊙)を5秒間長押ししてください。
ディスプレイパネルが"Group Dose Settings"表示になっているのを確認してボタンを離します。
- 2 T2ボタン(☞)を押してください。
ディスプレイパネルが"Tea Dose Exit"表示になります。
- 3 T3ボタン(⊙)を押してください。
ディスプレイパネルが"Tea Dose ENABLED"表示になります。
- 4 T2ボタン(☞)を押してください。
ディスプレイパネルが"Program Tea Dose"表示になります。
- 5 T3ボタン(⊙)を押してください。
ディスプレイパネルが"Press Tea Button To Program"表示になります。
- 6 熱湯ボタンを押すと熱湯の抽湯がはじまります。お好みの量まで抽出されたら、再度熱湯ボタンを押してください。
抽出が止まり抽湯された量が設定されます。
設定が完了するとディスプレイパネルの表示が"Program Tea Dose"になります。
- 7 T2ボタン(☞)を押してください。
ディスプレイパネルが"Tea Dose Exit"表示になります。
- 8 T3ボタン(⊙)を押してください。
ディスプレイパネルが"Tea Dose Settings"表示になります。
- 9 T1ボタン(☞)を2回押してください。
ディスプレイパネルが"Exit Menu"表示になります。
- 10 T3ボタン(⊙)を押してください。
通常の電源ON状態に戻ります。

蒸気の取り出し方

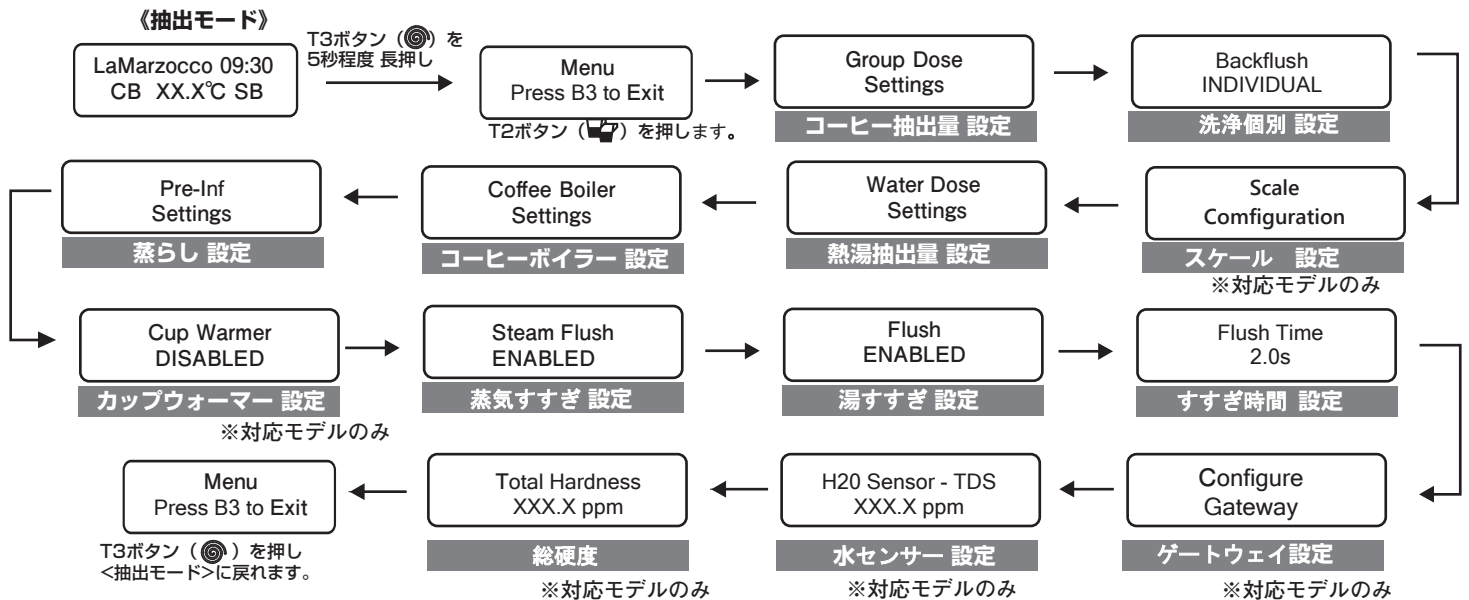
- 1 スチームノズルを、あらかじめドリフトレーに向けておいてください。
- 2 スチームノブを回して開き、水抜きをしてください。
この時、熱湯が勢い良く飛び出しますのでご注意ください。
- 3 蒸気が出たら、いったんスチームノブを戻して閉じ、
スチームノズルを飲料の入った容器に入れてください。
- 4 再度、スチームノブを回して開いてください。
使用後は、スチームノブを戻して閉じ、容器をノズルからはずしてください。
- 5 スチームノズルに付着した液を、水でしぼった清潔な布で拭き取ってください。
- 6 その後もう一度スチームノブを回して開き、数回蒸気を出す動作(空ふかし)を行ってください。
空ふかしをしない場合、ノズル内に付着した液(ミルクなど)が固まってノズル内が詰まり、
故障の原因になることがあります。



プログラム

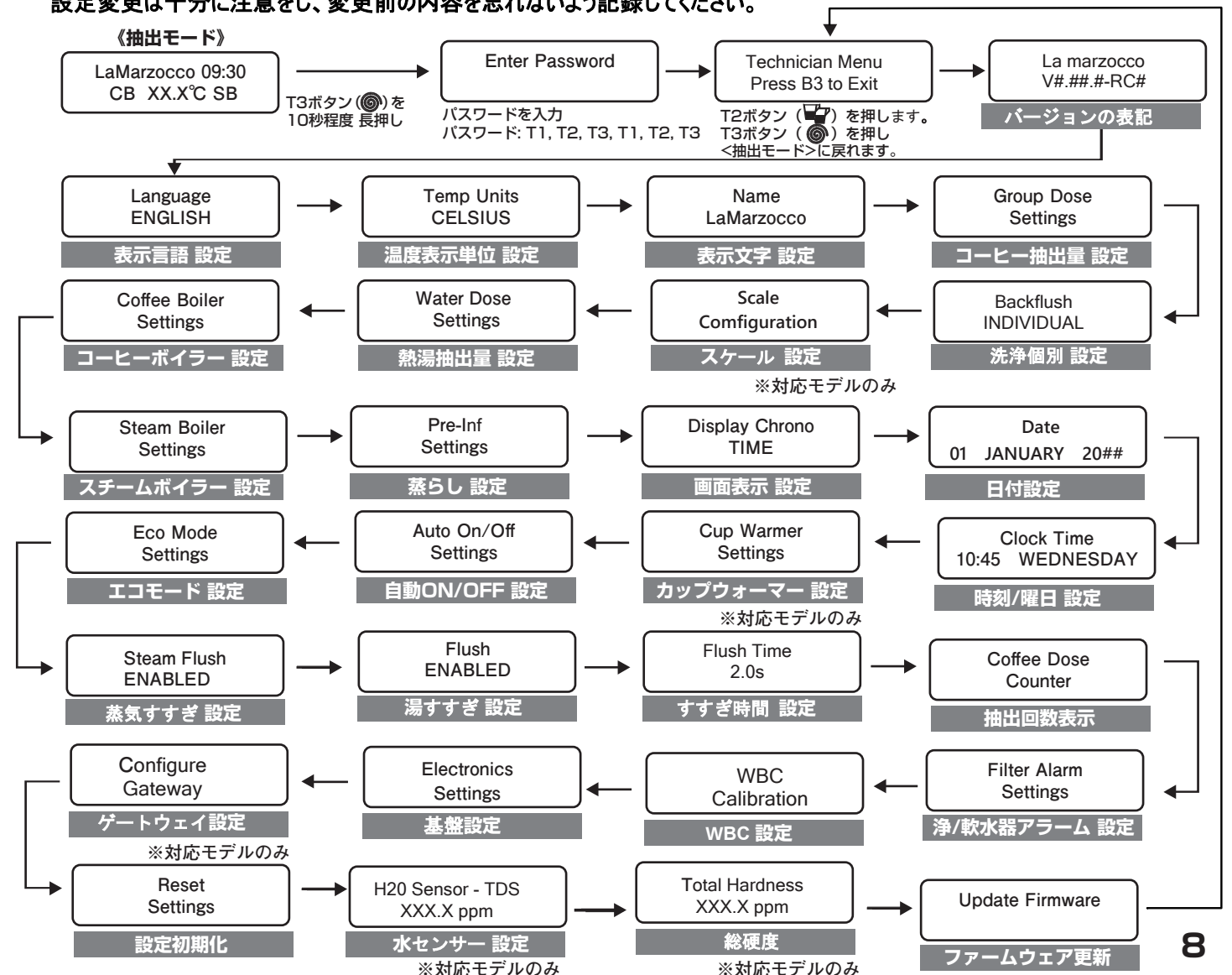
各項目の設定を行うには、設定したい項目がディスプレイに表示されている時にT3ボタンを押します。
 <バリスタ プログラミング モード>から<抽出モード>に戻るには、T2ボタンとT3ボタンを同時に押します。
 もしくは、"Exit Menu" でT3ボタンを押しても<抽出モード>に戻れます。

バリスタ・プログラマー一覧



テクニカル・プログラマー一覧

設定変更をすると、マシンの仕様が変わり異常が出る場合がございます。
 設定変更は十分に注意をし、変更前の内容を忘れないよう記録してください。



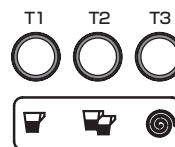
プログラム (バリスタ・プログラム)

バリスタ・プログラムでは以下の設定ができます。

最左端の抽出装置の抽出ボタンがプログラムボタンになります。

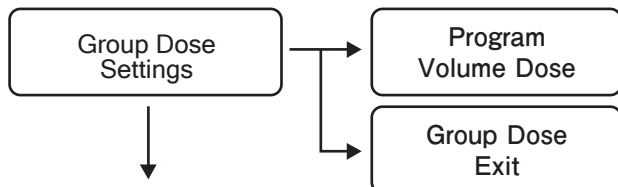
各メニューでは T1(戻る)ボタン、T2(進む)ボタン、T3(決定)ボタン で操作します。

T2ボタン、T3ボタンを同時に押すと、いつでもプログラムを終了できます。



バリスタ・プログラム

コーヒー抽出量の設定

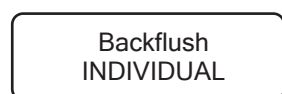


各抽出ボタンのコーヒー抽出量を設定できます。

「コーヒー抽出量の設定」を参照ください。(→6ページ)

コーヒー抽出量の設定を終了します。

洗浄の設定

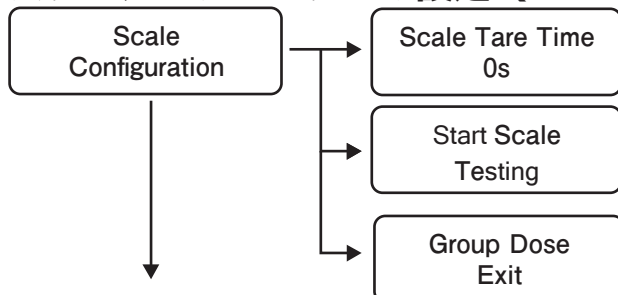


洗浄の設定を個別/全体にできます。

INDIVIDUA : 個別...洗浄をグループ毎に設定します。

ALL TOGETHER : 全体...洗浄を全てのグループに設定します。

スケールパラメーターの設定 (ABR仕様)

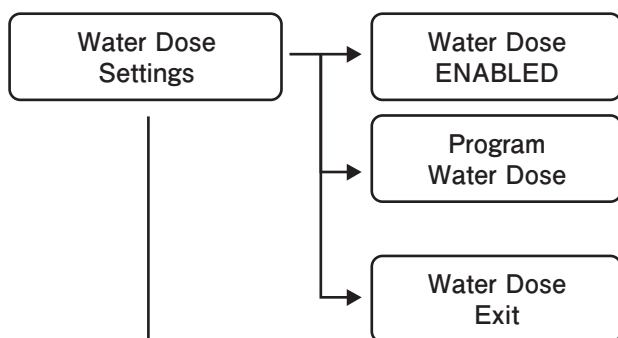


抽出ボタン押下後、計量リセットを行うまでの時間を設定できます。

スケールのテスト動作が出来ます。

スケールパラメーターの設定を終了します。

熱湯抽出量の設定



熱湯ボタンの抽出量設定を有効/無効にできます。

ENABLED : 有効...設定した量で自動的に止まります。

DISABLED : 無効...熱湯を止めるには再度 熱湯ボタンを押します。

熱湯ボタンの抽出量を設定できます。

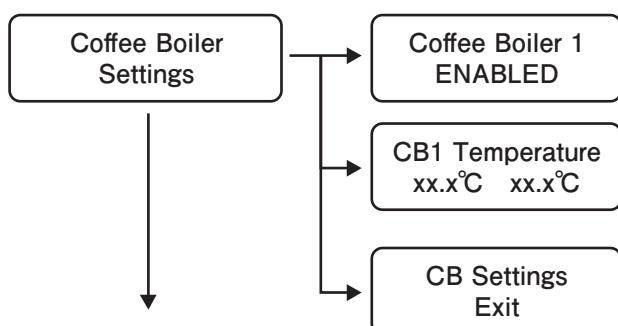
熱湯ボタンを押し湯を出し、設定したい量で再度 熱湯ボタンを押して止めます。このとき抽湯された量が設定されます。「熱湯抽出量の設定」も参照ください。(→7ページ)

※ Tea Dose が DISABLED のときは、このメニューは表示されません。

熱湯抽出量の設定を終了します。

コーヒーボイラーの設定

※通常はENABLEDから変更しないでください。



コーヒーボイラーの機能を有効/無効にできます。

ENABLED : 有効...コーヒーボイラーの機能を有効にします。

DISABLED : 無効...コーヒーボイラーの機能を無効にします。

コーヒーボイラーの制御温度を設定できます。

左の表示 : 現在のコーヒーボイラー内湯温を表示

右の表示 : 設定温度

※Coffee Boiler 1 が DISABLED のときは、このメニューは表示されません。

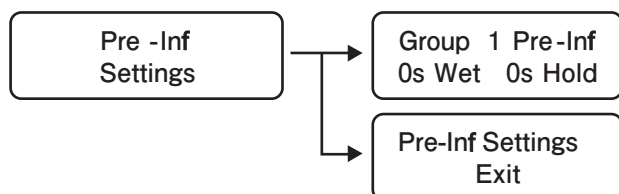
コーヒーボイラーの設定を終了します。

蒸らしの設定へ

(バリスタ・プログラム) プログラム

バリスタ・プログラム

蒸らしの設定



各抽出グループごとに蒸らし時間を設定できます。

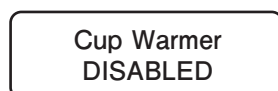
0s Wet : 蒸らし抽湯量……蒸らし時の湯量を抽出時間(秒)で設定できます。

0s Hold : 蒸らし待ち時間…蒸らし時の待ち時間(秒)を設定できます。

蒸らしの設定を終了します。

カップウォーマーの設定

※カップウォーマー付きモデルのみ、このメニューが表示されます。



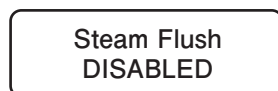
カップウォーマーの機能を有効/無効にできます。

ENABLED : 有効

DISABLED : 無効

オプションにて天板にカップウォーマー用ヒーターが搭載されているモデルのみ有効となります。

スチームフラッシュの設定



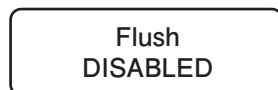
スチームフラッシュ機能を有効/無効にできます。

ENABLED : 有効

DISABLED : 無効

フィルターホルダーを外すと自動的にスチームフラッシング動作が開始されます。スチーム洗浄によりコーヒーの汚れをより落とすことができます。

フラッシュの設定



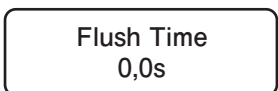
フラッシュ機能を有効/無効にできます。

ENABLED : 有効

DISABLED : 無効

フィルターホルダーを外すと自動的にフラッシング動作が開始されます。お湯洗浄によりコーヒーの汚れを落とすことができます。

スチームフラッシュ/フラッシュ時間の設定



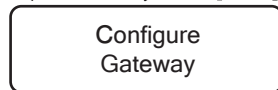
グループ洗浄時の熱湯の注湯時間を設定できます。

Delay time : ポルタフィルターを外して何秒後にフラッシュを開始するかを設定できます。

Duration time : 何秒間フラッシングを行うかを設定できます。

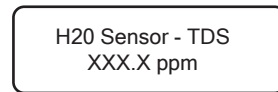
ゲートウェイの設定

※ゲートウェイ付きモデルのみ、使用できます。



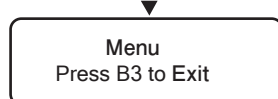
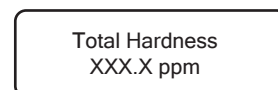
水センサーの設定

※水センサー付きモデルのみ、使用できます。



総硬度

※水センサー付きモデルのみ、使用できます。



プログラムを終了します。

※ T2ボタン、T3ボタンを同時に押しても、いつでもプログラムを終了できます。

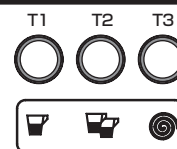
プログラム (テクニカル・プログラム)

テクニカル・プログラムでは以下の設定ができます。

最左端の抽出装置の抽出ボタンがプログラムボタンになります。

各メニューでは T1 (戻る) ボタン、T2 (進む) ボタン、T3 (決定) ボタン で操作します。

T2 ボタン、T3 ボタンを同時に押すと、いつでもプログラムを終了できます。



テクニカル・プログラム

表示言語の設定

Language
ENGLISH

表示される言語を選択できます。

ENGLISH : 英語

DEUTSCH : ドイツ語

ESPAÑOL : スペイン語

FRANÇAIS : フランス語

ITALIANO : イタリア語

温度表示の単位設定

Temp Units
CELSIUS

表示される温度の単位を選択できます。

CELSIUS : 摂氏(°C)

FAHRENHEIT : 華氏(°F)

表示文字の設定

Name
LaMarzocco

抽出モード時にディスプレイに表示される文字を入力できます。

使用可能文字: a~z, A~Z, (空白), 0~9

文字数: 10文字 初期設定: LaMarzocco

コーヒー抽出量の設定

Group Dose
Settings

Program
Volume Dose

Group Dose
Exit

各抽出ボタンのコーヒー抽出量を設定できます。

「コーヒー抽出量の設定」を参照ください。(→6ページ)

コーヒー抽出量の設定を終了します。

洗浄の設定

Backflush
INDIVIDUAL

洗浄の設定を個別/全体にできます。

INDIVIDUAL : 個別…洗浄をグループ毎に設定します。

ALL TOGETHER : 全体…洗浄を全てのグループに設定します。

スケールパラメーターの設定 (ABR仕様)

Scale
Configuration

Auto Offset
ENABLED

Scale Tare Time
0s

Group Dose
Exit

抽出予測機能を有効/無効にできます。

ENABLED : 有効…抽出予測機能を有効にします。

DISABLED : 無効…抽出予測機能を無効にします。

抽出ボタン押下後、計量リセットを行うまでの時間を設定できます。

スケールパラメーターの設定を終了します。

熱湯抽出量の設定

Water Dose
Settings

Water Dose
ENABLED

Program
Water Dose

Water Dose
Exit

熱湯ボタンの抽出量設定を有効/無効にできます。

ENABLED : 有効…設定した量で自動的に止まります。

DISABLED : 無効…熱湯を止めるには再度 熱湯ボタンを押します。

熱湯ボタンの抽出量を設定できます。

熱湯ボタンを押して湯を出し、設定したい量で再度 熱湯ボタンを押して止めます。このとき抽湯された量が設定されます。

「熱湯抽出量の設定」も参照ください。(→7ページ)

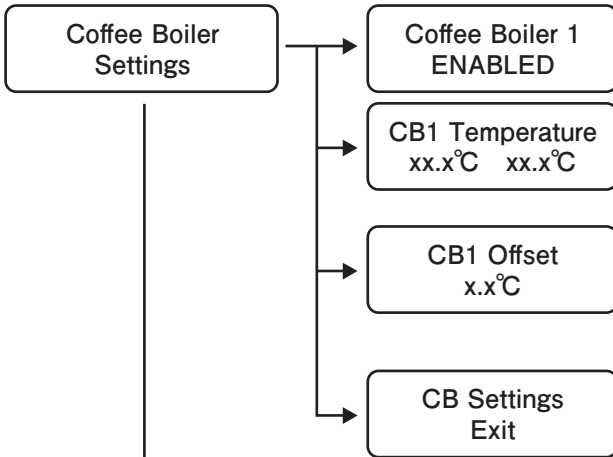
※ Tea Dose が DISABLED のときは、このメニューは表示されません。

熱湯抽出量の設定を終了します。

コーヒーボイラーの設定へ

テクニカル・プログラム

コーヒーボイラーの設定 ※通常はENABLEDから変更しないでください。



コーヒーボイラーの機能を有効/無効にできます。

ENABLED : 有効・・・コーヒーボイラーの機能を有効にします。
DISABLED : 無効・・・コーヒーボイラーの機能を無効にします。

コーヒーボイラーの制御温度を設定できます。

左の表示：現在のコーヒーボイラー内湯温を表示
右の表示：設定温度

※Coffee Boiler 1 が DISABLED のときは、このメニューは表示されません。

コーヒーボイラー設定温度と抽出口湯温との温度補正値を設定できます。

設定範囲: -15.0～15.0 °C

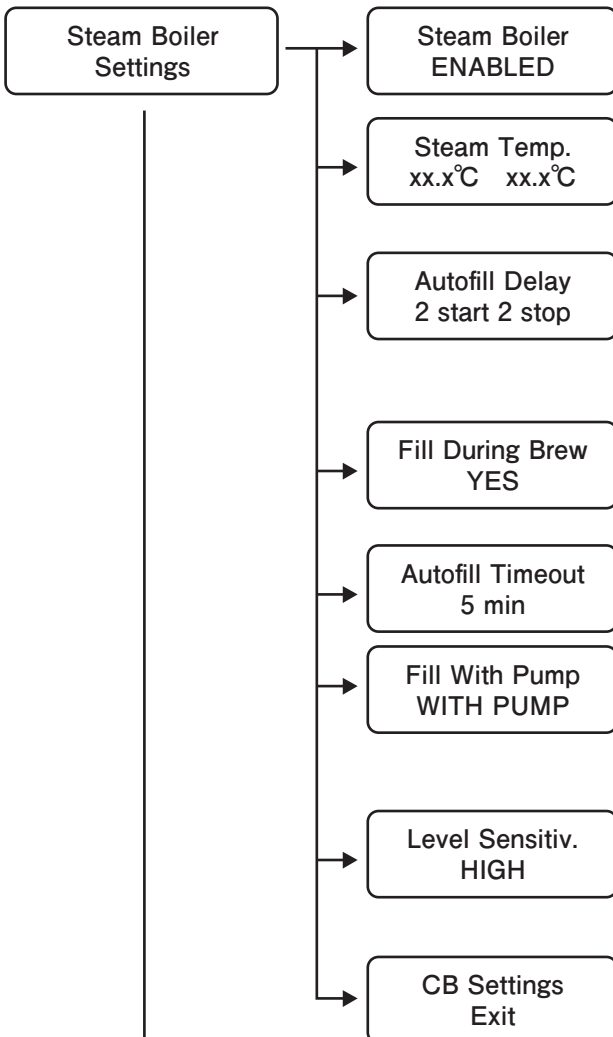
※工場出荷時に設定されていますので、通常は変更しないでください。

変更する場合は、予め設定されていた値を記録しておいてください。

※Coffee Boiler 1 が DISABLED のときは、このメニューは表示されません。

コーヒーボイラーの設定を終了します。

スチームボイラーの設定 ※通常はENABLEDから変更しないでください。



スチームボイラーの機能を有効/無効にできます。

ENABLED : 有効・・・スチームボイラーの機能を有効にします。
DISABLED : 無効・・・スチームボイラーの機能を無効にします。

スチームボイラーの制御温度を設定できます。

左の表示：現在のスチームボイラー内湯温を表示
右の表示：設定温度

※このメニューは Steam Biler が DISABLED のときは表示されません。

ボイラーへの給水タイミングを設定できます。

X start: 給水が必要と検知してから、給水開始するまでの時間(秒)

X stop: 給水中から実際に給水終了するまでの時間(秒)

通常は2 start 2 stop から変更しないでください。

※このメニューは Steam Biler が DISABLED のときは表示されません。

抽出中にボイラーへ給水するかどうかを設定できます。

YES : 抽出中にボイラーへ給水する

NO : 抽出中にはボイラーへ給水しない

※このメニューは Steam Biler が DISABLED のときは表示されません。

スチームボイラーへの給水時間制限(分)を設定できます。

※このメニューは Steam Biler が DISABLED のときは表示されません。

給水時にポンプの使用/未使用を設定できます。

WITH PUMP : ポンプを使用する

WITHOUT PUMP : ポンプを使用しない

通常は WITH PUMP から変更しないでください。

※このメニューは Steam Biler が DISABLED のときは表示されません。

スチームボイラー水位の感知感度を設定できます。

HIGH : 高

LOW : 低

通常は HIGH から変更しないでください。

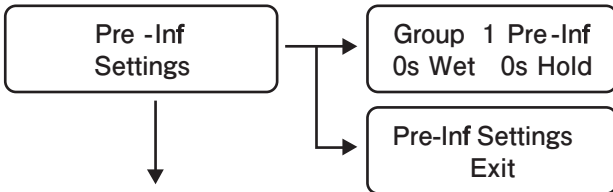
※このメニューは Steam Biler が DISABLED のときは表示されません。

コーヒーボイラーの設定を終了します。

蒸らしの設定へ

テクニカル・プログラム

蒸らしの設定



各抽出グループごとに蒸らし時間を設定できます。

0s Wet : 蒸らし抽湯量……蒸らし時の湯量を抽出時間(秒)で設定できます。

0s Hold : 蒸らし待ち時間…蒸らし時の待ち時間(秒)を設定できます。

蒸らしの設定を終了します。

画面表示の設定



画面に表示される項目を設定できます。

抽出中に以下の項目を表示し、抽出モード時には時間/温度表示と以下の項目が交互に表示されます。

TIME: グループ別に抽出時間(秒)を表示します。

DOSE: グループ別に抽出時の流量計からのパルス数を表示します。

NO: グループ別の抽出情報は表示しない。

日付設定



日付を設定できます。

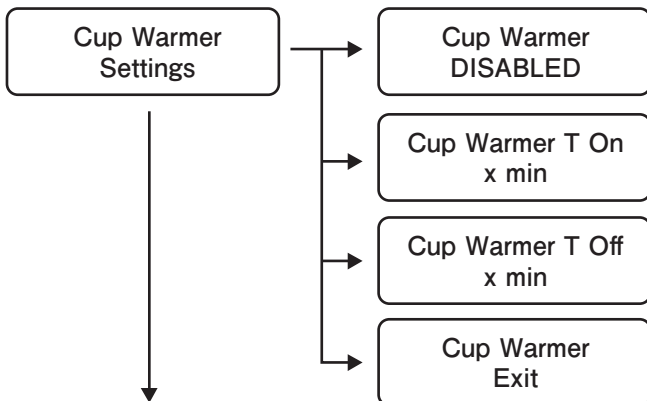
時刻/曜日の設定



時刻と曜日を設定できます。

カップウォーマーの設定

※カップウォーマー付きモデルのみ、このメニューが表示されます。



カップウォーマーの機能を有効/無効にできます。

ENABLED : 有効

DISABLED : 無効

カップウォーマーがON状態の時間(分)を設定できます。

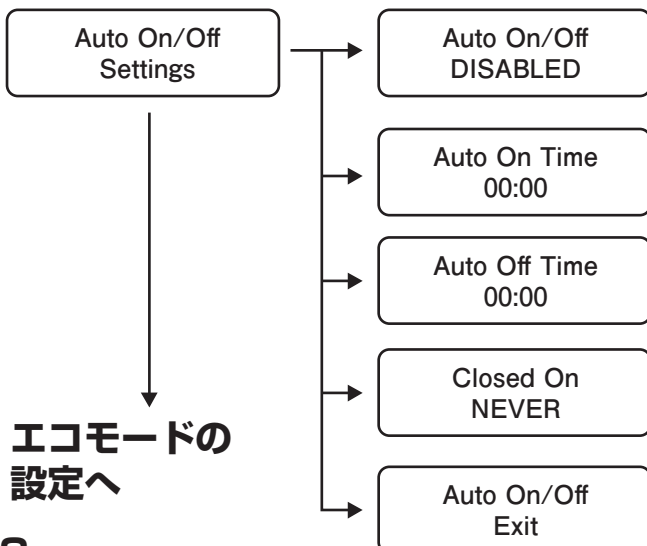
※このメニューは Cup Warmer が DISABLED のときは表示されません。

カップウォーマーがOFF状態の時間(分)を設定できます。

※このメニューは Cup Warmer が DISABLED のときは表示されません。

カップウォーマーの設定を終了します。

自動ON/OFFの設定



自動ON/OFFの機能を有効/無効にできます。

ENABLED : 有効

DISABLED : 無効

自動ONの時刻を設定できます。

※このメニューは Auto On/Off が DISABLED のときは表示されません。

自動OFFの時刻を設定できます。

※このメニューは Auto On/Off が DISABLED のときは表示されません。

NEVER: 設定なし

MONDAY～SUNDAY: 月曜日～日曜日

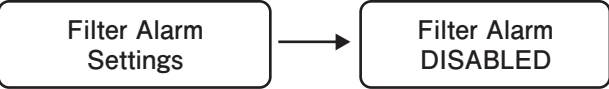
※このメニューは Auto On/Off が DISABLED のときは表示されません。

Auto On/Off の設定を終了します。

エコモードの
設定へ

テクニカル・プログラム

浄水器交換時期通知設定



浄水器の交換通知の表示を有効/無効にできます。
ENABLED : 有効
DISABLED : 無効

WBCの設定



※本設定は変更しないでください。

基盤の設定



※本設定は変更しないでください。

ゲートウェイの設定



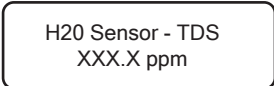
※ゲートウェイ付きモデルのみ、使用できます。

リセット設定



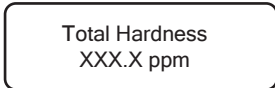
工場出荷の初期状態に戻します。

水センサーの設定



※水センサー付きモデルのみ、使用できます。

総硬度



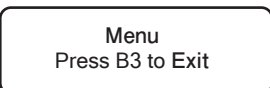
※水センサー付きモデルのみ、使用できます。

ファームウェア更新



ファームウェアの更新時に使用します。

プログラム終了



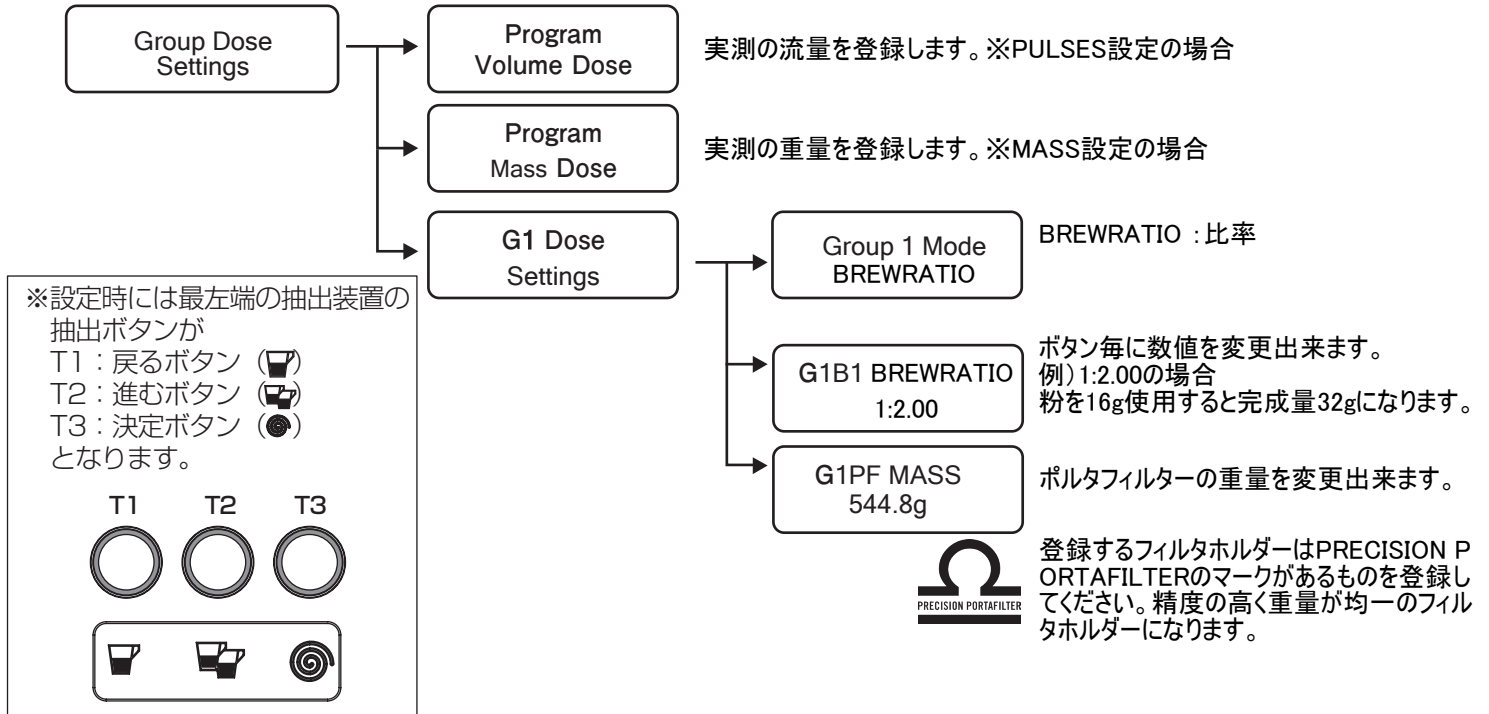
プログラムを終了します。
※T2ボタン、T3ボタンを同時に押しても、いつでもプログラムを終了できます。

BREWRATIO

BREWRATIO設定

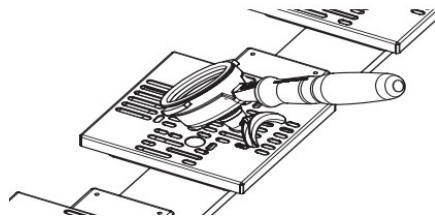
BREWRATIO設定は粉に対して比率で抽出する設定方法です。粉量によって湯量が変わります。
抽出毎に粉をセットしたフィルターホルダーを計量部に置いて測定する必要があります。

コーヒー抽出量の設定



初回準備

T2を長押ししPF表示させ、フィルタホルダーを計量部に置き、重量を登録します。
一度登録するとフィルタホルダーの重量を登録されます。



抽出準備 1

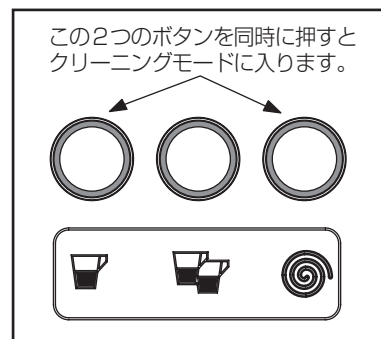
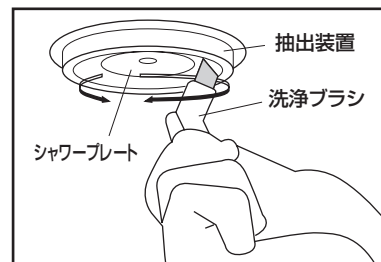
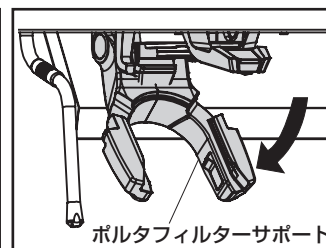
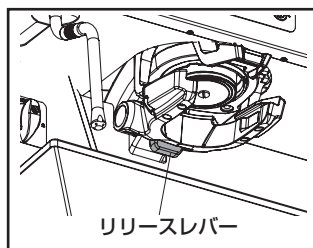
フィルタホルダーのフィルター内に、適量のコーヒー粉を入れてください。
T1を長押ししてCOFを表示せ、粉の入ったフィルタホルダー計量部に置き、粉量を測定します。

2

フィルタホルダーをセットして抽出ボタンを押します。
粉量に対して、設定している比率で抽出されます。

抽出装置の清掃（毎日の清掃）

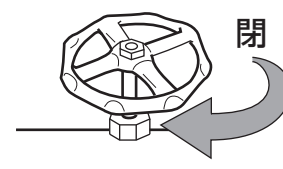
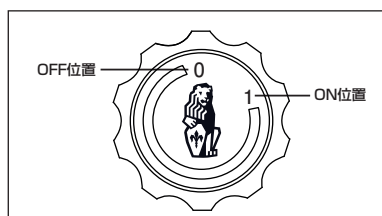
- 1 抽出装置より、ポルタフィルターを外してください。
- 2 コーヒーカスを捨ててください。
- 3 抽出装置のリリースレバーを押さえると、ポルタフィルターサポートが下にさがります。
- 4 付属の洗浄ブラシを使用してシャワープレートの外側を洗ってください。
- 5 リリースレバーを押しながらポルタフィルターサポートを上にあげて元の位置まで戻したら、リリースレバーを離してかみ合わせてください。
注意：ポルタフィルターサポートは保温のため大変熱くなっています。
素手では触らず、濡れたウェス等をあてながら作業してください。
- 6 ブラインドフィルターをフィルターホルダーに取り付け、ティースプーン1杯（約8g）の洗剤を入れます。
- 7 フィルターホルダーを清掃したい抽出装置に取り付け、清掃したいグループの1杯用抽出ボタン(☒)と手動用抽出ボタン(◎)を同時に3～5秒間押します。
- 8 自動でクリーニングが開始されます。
- 9 フィルターホルダーを外し、5と同様にオートクリーニングを行いすすぎ洗いしてください。
注意：ブラインドフィルターを装着した状態でポルタフィルターを取り外すとブラインドフィルター内部に残ったお湯が手にかかりやけどをする恐れがありますので、ポルタフィルターはゆっくりと取り外してください。
- 10 再度、洗浄した抽出装置の抽出ボタンを押して熱湯を出し、シャワープレート部をきれいにすすぎ洗いしてください。
注意：洗剤成分が残らない様に、すすぎ洗いを必ず行ってください。
- 11 フィルターホルダー、フィルター、ブラインドフィルターをぬるま湯の入った容器などに入れて洗浄してください。



終業時手順

終業時の一連のクリーニングが終了したらメインスイッチを“0”(電源OFF)の位置にして、水道の元栓を締めてください。

- 1 左端グループの抽出ボタンのT2ボタン(☒)とT3ボタン(◎)を同時に3秒間長押し押します。ディスプレイにOFFと表示されます。
- 2 電源スイッチを0 (OFF位置)の位置に回します。
- 3 水道の元栓を閉めます。



Memo

製品保証書

型 式		機番	保証期間
お 客 様	お名前	様	お買上げ日より1年
	ご住所 〒		お買上げ日
	電話 () —		* 年 月 日
*販売店名			
住所			
電話 () —			

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。
ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡してください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキーホームマシン 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

事業所については
こちらをご覧ください

